

一人ひとりの 防災対策ノート

RSK 式防災問診表

お名前

歳 男 ・ 女

職業

役職

住所

NPO レスキュー・サポート九州

発生日時

月

日

時

分

が発生しました



場所

季節

冬 ・ 春 ・ 夏

● 行動・対応

発災を知って、すぐ行うことは何ですか？

1

2

3

4

5

● 手段・資機材・課題

災害情報を取る方法や自分の身を守るには？

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

10
分
経
過

30
分
経
過

● 行動・対応

自分の身が守れた後何をしますか？

1

2

3

4

5

● 手段・資機材・課題

関係者の安否確認はどのようにしますか？

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

60
分
経
過

● 行動・対応

避難経路や一時避難場所を知っていますか？

1

2

3

4

5

● 手段・資機材・課題

避難するとき必要なことや注意すること

1

2

3

4

5



3
時
間
経
過

● 行動・対応

避難誘導や援助の方法は？

1

2

3

4

5

● 手段・資機材・課題

避難に必要なものや援助救助に必要なもの

1

2

3

4

5

6

7

8

9

12
時
間
経
過

● 行動・対応

避難場所で必要なものや方法は

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

● 手段・資機材・課題

災害備蓄に必要と思うもの、または備蓄しているもの

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9

24
時
間
経
過

● 行動・対応

けが人や体調の悪い方がいたら

1

2

3

4

5

● 手段・資機材・課題

負傷者対応、医療機関対応、心のケア対応など

1

2

3

4

5



48
時
間
経
過

● 行動・対応

停電・断水・移動困難のときどんなことが困りますか

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9

● 手段・資機材・課題

停電・断水・移動困難時にはどんな対策をとりますか

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9

72
時
間
経
過

● 行動・対応

関係者の安否確認はどのようにしますか？

1

2

3

4

5

避難所で困ること、必要なもの

1

2

3

4

5

● 手段・資機材・課題

避難場所をどれくらい知っていますか？

2

3

また、知らない土地にいる場合はどのようにして避難場所を探しますか？

1

2

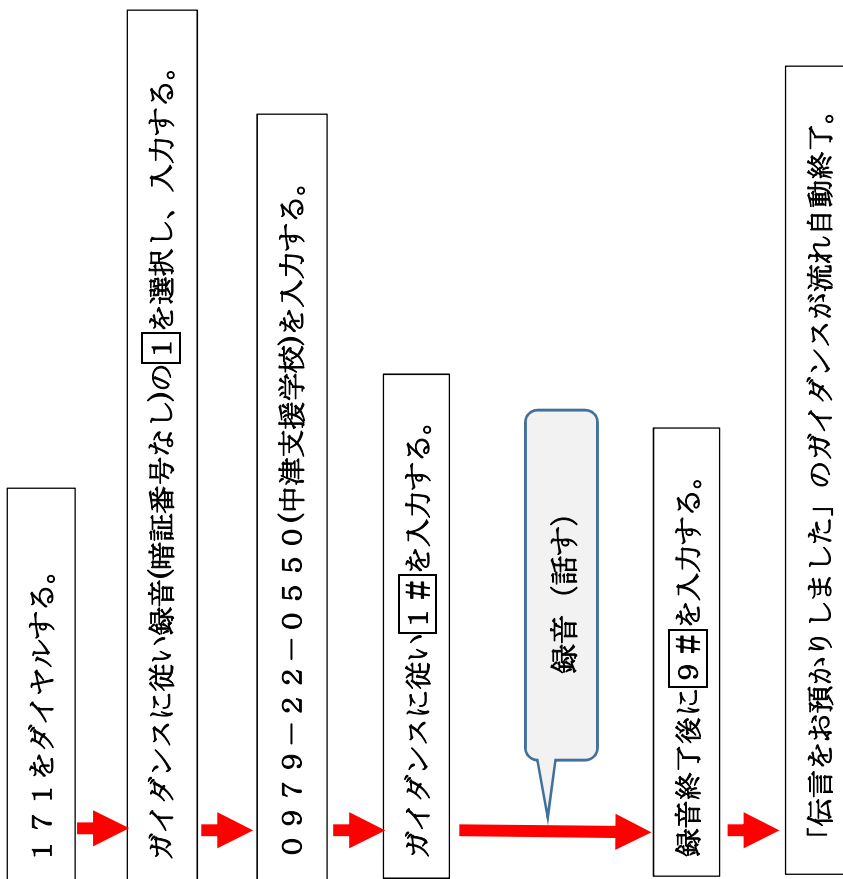
3

4

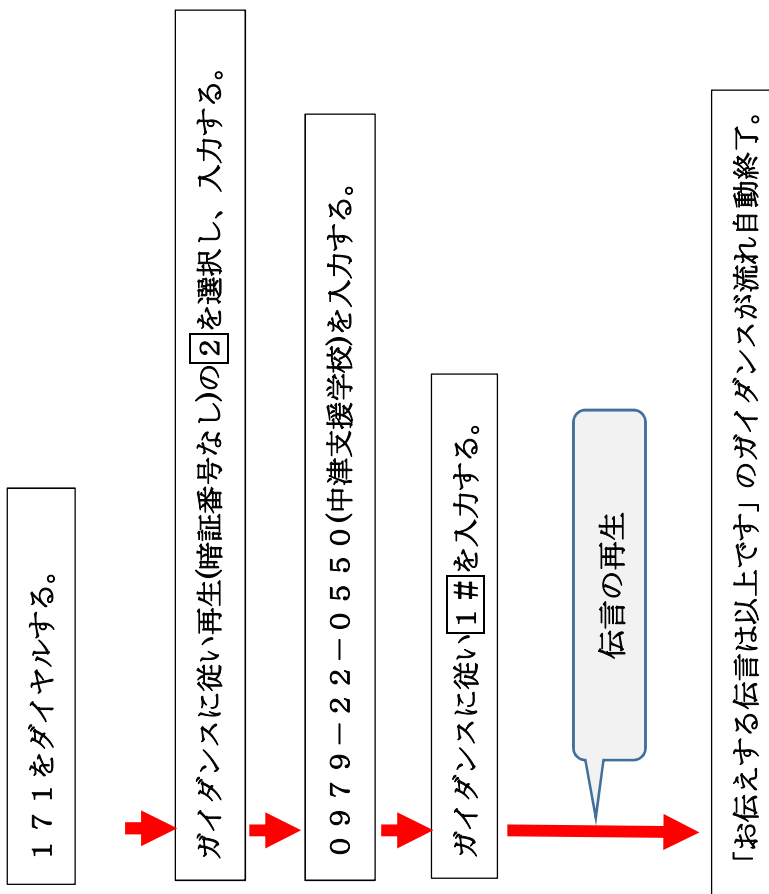
その他

災害伝言ダイヤル(171)の基本的操作方法

【録音】



【再生】



平成26年度

地震津波避難マニュアル

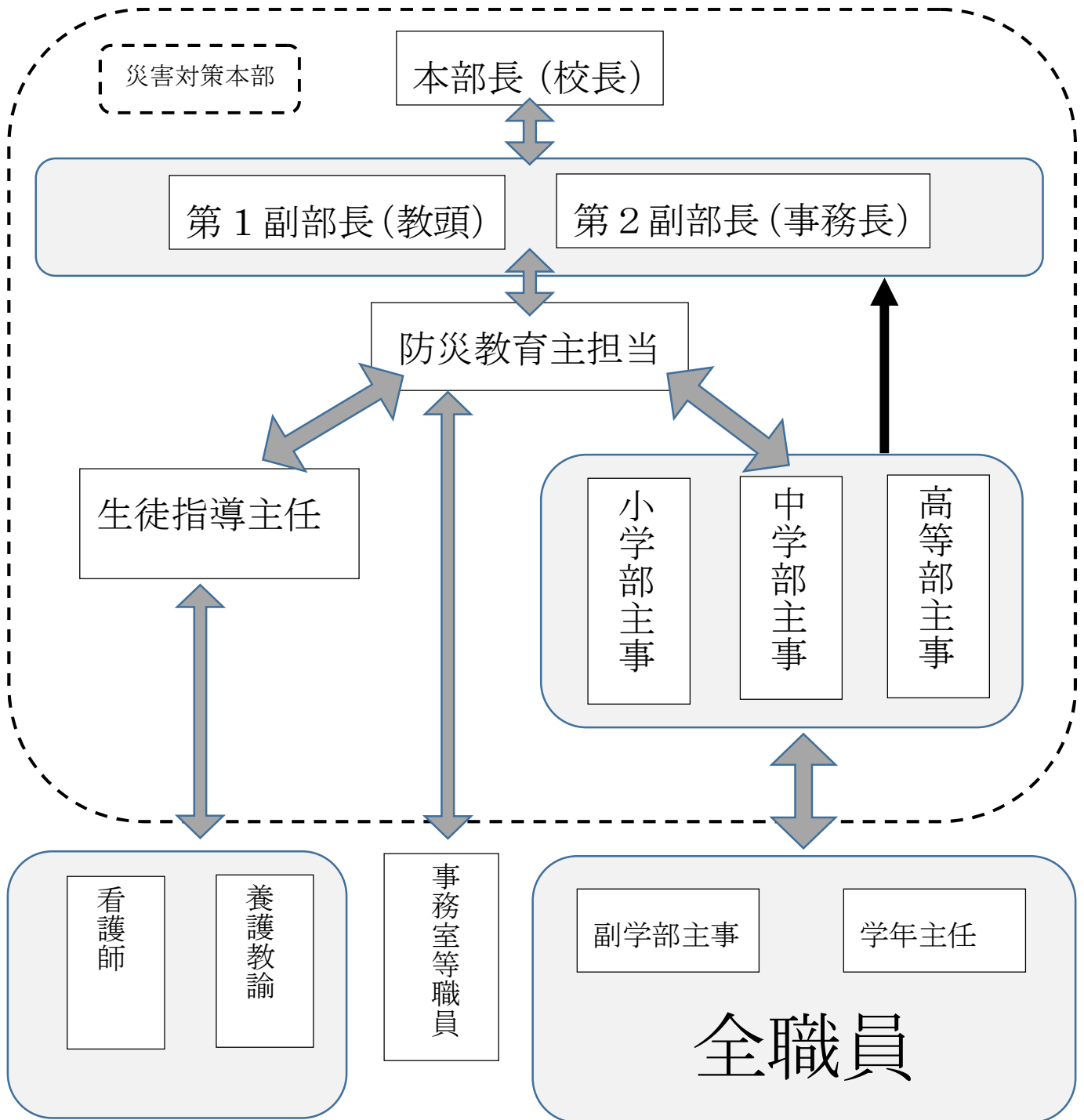
大分県立中津支援学校



災害対策本部組織図①

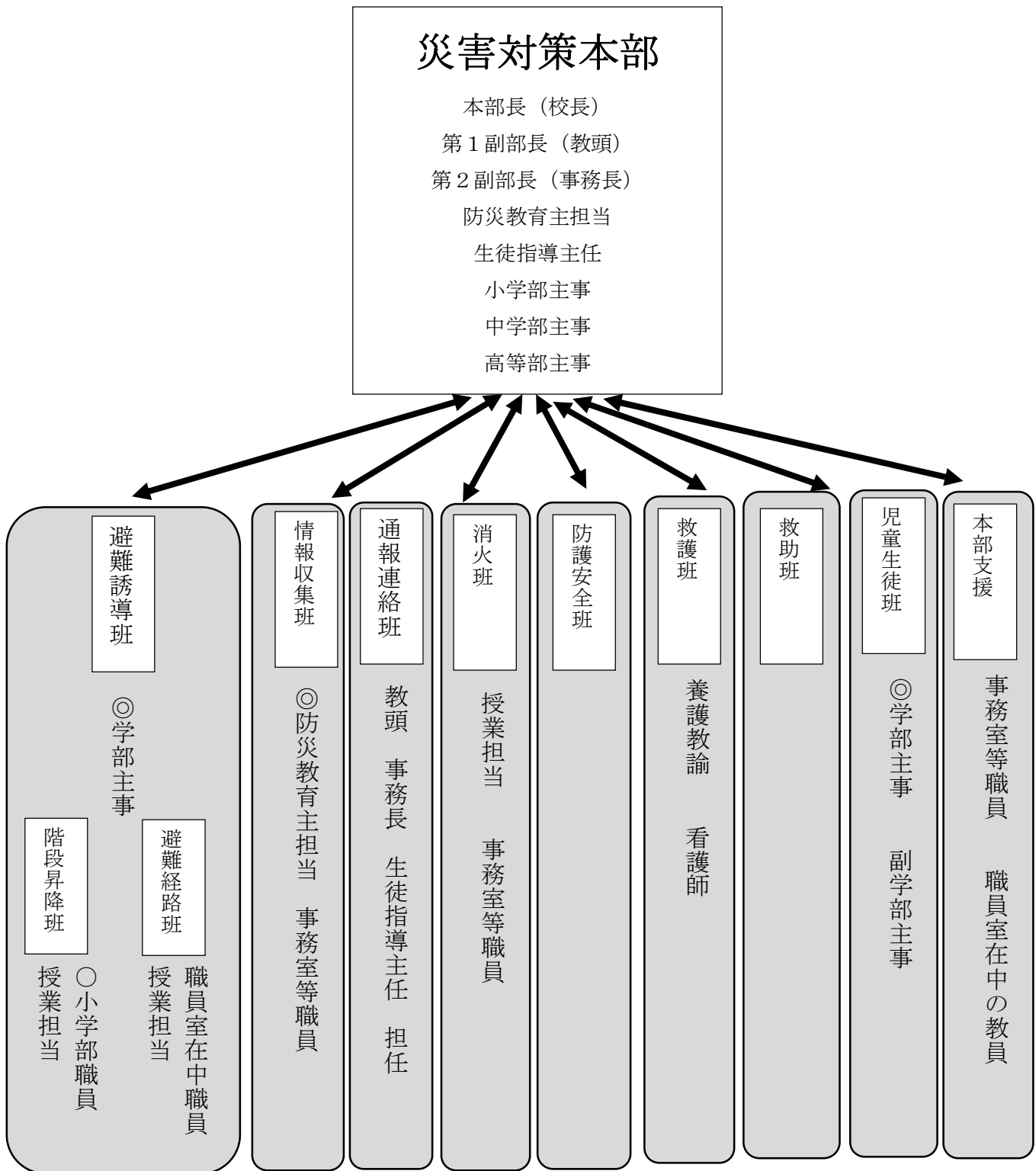
本部設置場所：職員室〔原則として、本部長（校長）の所在場所〕

津波注意報・警報の発表により3階図書室・進路指導室へ移動する
(災害の規模を踏まえ移動することがある)



学校としての組織的な対応にあたる

災害対策本部組織図②



警備防災計画で定める自衛防災組織との整合性を踏まえ、周知徹底を図っておく。

担当業務

災害対策本部

	氏名	学部・分掌	主な担当業務	準備物
本部長		校長	対策本部の総括 対策本部設置 意思決定 《掌握》 災害情報 児童生徒状況 避難先 避難経路 救急搬送 火災状況 安否確認 近隣学校対応 保護者への対応 《指示》 今後の動向・対応を検討・協議	本部旗
第1副部長		教頭	本部長不在時の対策本部の総括 本部長の指示による連絡・報告等 校内一斉放送 《掌握》 災害情報 児童生徒状況 避難先 避難経路 救急搬送 火災状況 安否確認 近隣学校対応 保護者への対応 近隣学校間連絡	・地震津波対応マニュアル ・学校敷地図 ・児童生徒名簿 ・職員名簿 ・保護者連絡先一覧表 ・職員室必要物品
第2副部長		事務長	本部長・第1副部長不在時の対策本部の総括 本部長の指示による連絡・報告等 《掌握》 災害情報 児童生徒状況 避難先 避難経路 救急搬送	・鍵（校内） ・事務室必要物品

			<p>火災状況</p> <p>安否確認</p> <p>近隣学校対応</p> <p>保護者への対応</p> <p>地域避難者への対応</p> <p>消防署連絡</p> <p>教育委員会連絡・報告</p> <p>マスコミ等対応</p> <p>事務室必要物品を本部（3階）へ移動</p>	
防災教育主担当		<p>中学部</p> <p>生徒指導部</p> <p>防災教育主担当</p>	<p>本部長・副部長不在時の対策本部の総括 対応・情報のまとめ（記録・掲示）</p> <p>教頭不在時校内一斉放送</p> <p>災害情報把握</p> <p>被害情報把握</p> <p>避難先決定</p> <p>安否確認把握・報告：事務室等職員</p> <p>職員室在中で対応可能な職員：車椅子児童生徒の対応指示</p> <p>外部からの電話対応</p> <p>衛星電話・公衆電話での連絡</p>	<p>ホワイトボード</p> <p>マーカー</p> <p>付箋、筆記用具</p> <p>学校敷地図</p> <p>名簿</p>
生徒指導主任		<p>高等部</p> <p>生徒指導主任</p>	<p>本部長・副部長不在時の対策本部の総括 対応・情報のまとめ（記録・掲示）</p> <p>児童生徒職員状況把握・報告：ケガ、体調、パニック等</p> <p>職員室必要物品を本部（3階）へ移動</p> <p>安否確認把握・報告：養護教諭・看護師・救護室にいる児童生徒</p> <p>保護者への連絡（一斉）：一斉メール、 災害伝言ダイヤル「171」</p> <p>衛星電話・公衆電話での連絡</p>	<p>職員室必要物品</p>
学部主事		<p>小学部</p> <p>中学部</p> <p>高等部</p> <p>学部主事</p>	<p>本部連絡調整、学部掌握</p> <p>避難経路の安全確認</p> <p>避難経路決定・報告</p> <p>避難指示</p> <p>避難誘導</p> <p>学部安否確認把握・報告</p> <p>児童生徒把握</p> <p>今後の動向・対応を学部職員に指示</p> <p>保護者への対応指示</p> <p>欠席・訪問児童生徒への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校敷地図 ・児童生徒名簿 ・職員名簿 ・保護者連絡先一覧表

網掛けの部分は、権限委譲

主担当・主任・主事がいない場合は、副担当・副主任・副主事・学年主任に権限委譲

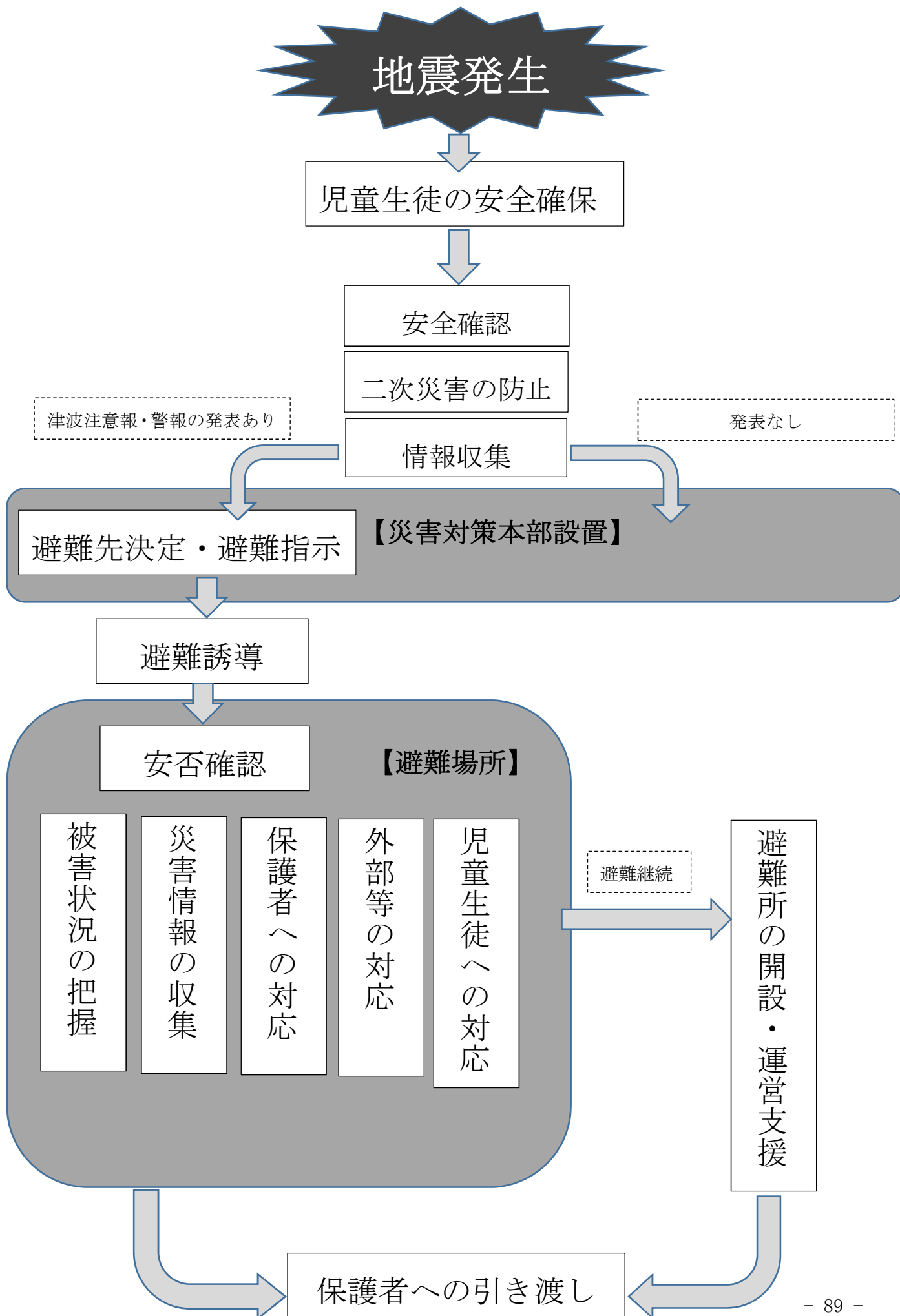
本部支援

	氏名	学部・分掌	主な担当業務	準備物
情報収集班 消火班		事務室職員 非常勤職員	災害情報収集 火災発生の場合：消火活動 車椅子の児童生徒の階段昇降対応：階段昇降班長指示 ケガ人対応、体調の急変への対応： 養護教諭指示	
消火班 避難誘導班		職員室在中 職員	火災発生の場合：消火活動 車椅子の児童生徒の階段昇降対応：階段昇降班長指示 ケガ人対応、体調の急変への対応： 養護教諭指示 避難誘導：学部主事補佐	

班

	氏名	学部・分掌	主な担当業務	準備物
児童生徒班		小学部 中学部 副学部主事 高等部 学年主任	避難先の責任者 ・安否確認 ・対応が必要な児童生徒への支援を教職員に指示 ・車椅子等の階段昇降への支援を教職員に指示	
救護班 (ケガ・体調)		養護教諭	保健室必要物品・AEDを救護室(3階)へ移動 救護室での人員確認(安否確認) ケガ、体調を崩した人の応急処置・報告 救急搬送の判断・連絡・報告 車椅子の児童生徒の階段昇降対応:階段昇降班長指示	
救護班 (医療的ケア)		看護師	措置室必要物品を救護室(3階)へ移動 救護室での人員確認(安否確認) 医療的ケアの措置 医療的ケアの状況報告 救急搬送の判断・連絡・報告 車椅子の児童生徒の階段昇降対応:階段昇降班長指示	
階段昇降班		小学部教員	車椅子等の児童生徒の階段昇降の指示 ・人員(4名1組)教員配置 ・1階、2階、3階組待機教員 ・人員交替調整 ・昇降順番、昇降間隔	
防護安全班		各学部教員	被害状況の把握・報告 ・天井、壁、床の崩落、窓ガラスの破損等を校内敷地図に記入 危険箇所対応 ・立入禁止マークを提示	校内敷地図 立入禁止マーク
救助班		各学部職員3名 事務室等職員	捜索・救助が必要な場合:捜索・救助	

網掛けの部分は、権限委譲



在校時における地震津波対応マニュアル（全体）

対応フロー	本部長(校長)①	副部長(教頭)②	副部長(事務長)③	生徒指導主任④	防災教育担当⑤	学部主事⑥	授業担当・担任④	養護教諭⑦	看護師⑧	職員室在中職員	事務室等職員⑨	各班⑩⑪
緊急地震速報		○校内放送			◆教頭不在時：校 内放送	○的確な指示	○的確な指示					
地震発生	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○的確な指示 ○的確な指示 ○身を守らせる ○火気、電気器具 の確認 ○出入り口の確保 ○火災の場合、初 期消火	○的確な指示 ○的確な指示 ○身を守らせる ○火気、電気器具 の確認 ○出入り口の確保 ○火災の場合、初 期消火	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○身を守る	
	児童生徒の安全確保											
津波発生 の恐れ有	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○的確な指示 ○的確な指示 ○身を守らせる ○火気、電気器具 の確認 ○出入り口の確保 ○火災の場合、初 期消火	○的確な指示 ○的確な指示 ○身を守らせる ○火気、電気器具 の確認 ○出入り口の確保 ○火災の場合、初 期消火	○身を守る	○身を守る	○身を守る	○身を守る	
	避難発生 の恐れ有											
避難指示												
避難場所												
緊急地震速報												
津波発生 の恐れ有												
避難発生 の恐れ有												
避難指示												
避難場所												

<p>対策本部</p> <p>被害状況の把握</p> <p>災害情報の収集</p> <p>保護者への対応</p> <p>外部への対応</p> <p>児童生徒への対応</p> <p>今後の対応・動向</p>	<p>近隣学校間連絡 (情報交換)</p> <p>《掌握》 ○災害情報 ○被害状況 ○児童生徒 ○近隣学校対応 ○保護者への対応</p> <p>○今後の動向・対応 を検討・協議</p>	<p>教育委員会報告 ○マスコミ等対応</p> <p>○地域避難者対応</p>	<p>保護者への対応: 状況を知らせる ・災害伝言ダイヤル ・一斉メール ○外部からの電話 対応 ◆衛星・公衆電話</p>	<p>災害情報把握 ○災害情報報告 ○本部での指示伝達 ◆衛星・公衆電話</p>	<p>児童生徒把握 ○児童生徒状態報告</p>	<p>児童生徒対応</p>	<p>ケガ・体調:対応 ○応急処置 ○救急連絡(外部) ○救急対応報告</p>	<p>医療了:対応 ○措置 ○救急連絡(外部) ○救急対応報告</p>	<p>災害情報収集</p>	<p>【防護安全班】① ○被害状況の把握 ○危険箇所対応 ◆捜索・救助が必要 な場合:【救助班】② ○捜索・救助</p> <p>【防護安全班】 ○被害状況報告</p>
<p>保護者への対応</p> <p>外部等への対応</p>	<p>《掌握》 ○災害情報 ○被害状況 ○児童生徒 ○近隣学校対応 ○保護者への対応</p> <p>○今後の動向・対応 を検討・協議</p>	<p>教育委員会報告 ○マスコミ等対応 ○地域避難者対応</p>	<p>○今後の動向・対応 を検討・協議 ○今後の動向・対応 を養護教諭・看護師 に指示 ◆衛星・公衆電話</p>	<p>○今後の動向・対応 を検討・協議 ○今後の動向・対応 を事務室等職員に 指示 ◆衛星・公衆電話</p>	<p>○今後の動向・対応 を ○今後の動向・対応 を学部職員に指示</p>	<p>○保護者連絡 ・欠席者・訪問児童 生徒へ連絡 ○児童生徒の対応</p>				

○対応・行動

◇場所

◆～な状況が発生した場合

網掛けの部分は、権限委譲

本部長（校長）マニュアル

対応フロー	本部長（校長）	物品・関係書類
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">緊急地震速報</div>	<p>○テレビをつける</p>	<p>テレビ</p>
	<p>○身を守る</p>	
	<p>◇職員室に集合 ・安全確認をしながら集合する</p> <p>○情報収集 テレビ、携帯等</p>	<p>地震津波対応マニュアル</p>
<div style="background-color: #cccccc; padding: 10px;"> <p>対策本部設置 (職員室)</p>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">避難先決定</div> </div>	<p>○対策本部設置 (職員室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に校長の所在場所だが、情報収集がしやすい場所 ・本部の所在がわかるように、声と旗で伝える <p>《掌握》</p> <p>○災害情報【防災教育主担当】報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、パソコン、ラジオ、携帯、スマホ、地震速報受信端末 <p>○児童生徒状況【生徒指導主任】報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガ、体調等で報告の必要性があれば記録とともに報告 <p>○避難先【防災教育主担当】決定後報告</p> <p>I 基本</p> <p>本部：図書室・進路指導室 小：美術室 中：プレゼン室西 高：高3 保健・措置室：男子職員更衣室 車椅子：プレゼン室東 個別対応：男女更衣室 高2 音楽室 パソコン室</p> <p>II 他学部が教室使用している場合</p> <p>本部：図書室・進路指導室 小：高1の1 中：高1の3 高：高3 保健・措置室：男子職員更衣室 車椅子：プレゼン室東 個別対応：男女更衣室 高2 音楽室 パソコン室</p> <p>III 避難先の安全が守れない(落下物の危険性、天井や壁の崩落等)と判断された場合は、3階教室、廊下等で判断する</p> <p>IV 3階が危険な場合は、協議</p>	<p>本部旗</p> <p>テレビ、パソコン、ラジオ、携帯、スマホ、緊急地震速報受信端末 ホワイトボード 磁石</p> <p>学校敷地図</p>

<p>対策本部設置 (職員室)</p> <p>避難経路決定</p>	<p>○避難経路【学部主事】決定後報告</p> <p>I 基本</p> <p>《教室棟階段東側より東にいる場合》青階段 《教室棟階段東側より西にいる場合》赤階段 《車椅子や段差に介助が必要な児童生徒》緑階段 廊下は青(東)→赤(西)方向へ</p> <p>○救急搬送【養護教諭・看護師】が判断し連絡、連絡後報告</p> <p>I 固定電話 II 携帯・スマホ III 公衆電話 IV 衛星電話</p> <p>・Ⅲ、Ⅳな場合は、本部対応</p> <p>・応急処置では対応ができない場合は、養護教諭・看護師の判断で救急搬送</p> <p>I 主治医 II 救急に任せる III 学校近隣の病院</p> <p>◆火災発生の場合</p> <p>・火災発生の場合は、授業担当が初期消火→消火班が消火活動を行う</p> <p>・火災発生の場合は、消火班に指示を出す</p> <p>・【事務長】が消防署に連絡</p>	<p>避難経路図</p>
<p>避難指示</p> <p>↓</p> <p>対策本部移動 (図書室・進路指導室)</p> <p>↓</p>	<p>○津波注意報・警報の発令により、3階への避難を指示する</p> <p>○対策本部移動 (図書室・進路指導室)</p> <p>・本部の所在がわかるように、声と旗で伝える</p> <p>・必要物品を本部へ移動させる</p>	<p>本部旗</p>
<p>避難場所</p> <p>安否確認</p> <p>↓</p>	<p>◇図書室</p> <p>《安否確認掌握》</p> <p>○安否確認掌握【各学部主事、生徒指導主任、防災教育主担当】が報告</p> <p>・名簿により、報告</p> <p>・ケガ、体調等の報告がある場合は、口頭+記録用紙による報告</p> <p>○状況報告</p> <p>・本部7名により、共通掌握</p>	<p>名簿</p>
<p>↓</p>		

<p>対策本部</p> <p>災害情報の収集</p> <p>被害状況の把握</p> <p>児童生徒の対応</p> <p>保護者への対応</p> <p>外部への対応</p> <p>今後の 対応・動向</p>	<p>《掌握》</p> <p>○災害情報【防災教育主担当】が報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【事務室等職員】がテレビ、ラジオ、パソコン、携帯、スマホで災害情報を収集し、記録する。→【防災教育主担当】が把握 <p>○被害状況【防護安全班]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内の被害状況を校内配置図に記入しながら点検する ・危険箇所の立ち入り禁止等の対応を示す <p>○児童生徒【学部主事、養教、看護師】報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【養護教諭】は救急対応 ・【学部主事】は、配慮が必要な場合は、別室などの対応をとり、報告 ・捜索・救助が必要な場合は、【救助班】を招集し、指示を出す <p>○保護者への対応【生徒指導主任】が報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状況を知らせる(災害伝言ダイヤル、 一斉メール) <p>I 固定電話 II 携帯・スマホ III 公衆電話 IV 衛星電話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・III、IVな場合は、他の連絡内容と連絡先を合わせて、連絡に行く指示をする <p>○教育委員会報告【事務長]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状(被害状況、児童生徒職員の安否確認)を報告 ・災害、被害の様子をさく <p>I 固定電話 II 携帯・スマホ III 公衆電話 IV 衛星電話</p> <ul style="list-style-type: none"> ・III、IVな場合は、他の連絡内容と連絡先を合わせて、連絡に行く指示をする <p>○近隣学校対応【教頭】報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換を行う(北部小学校、北部幼稚園、城北中学校、東龍谷高校) <p>○マスコミ対応【事務長]</p> <p>○地域避難者対応【防災教育主担当]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒玄関(小中学部)より、避難場所へ誘導 ・名簿に名前を書かせる ・避難場所 <p>I 音楽室 II 3階渡り廊下</p> <p>○公衆電話、衛星電話での連絡の場合は、【生徒指導主任】【防災教育主担当】に連絡先・連絡報告内容を伝え、電話をかけるよう指示する</p>	
	<p>○今後の動向・対応を検討・協議</p> <p>I 避難続行・避難所開設</p> <p>II 避難終了(授業再開)</p> <p>III 避難終了(下校)</p>	

<p>対策本部</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 10px auto; width: 80%;">保護者への対応</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 10px auto; width: 80%;">外部等の対応</div>	<p>○今後の動向・対応の指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【学部主事】→【学部職員】→【児童生徒】 ・【生徒指導主任】→【養護教諭・看護師】 ・【防災教育担当】→【事務室等職員】 <p>○連絡・報告など指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【保護者】←学部主事が指示をだし、学部・学年で体制をつくり連絡させる ・【事務長】→教育委員会・地域避難者 ・【生徒指導主任】←外部からの電話対応 	
--	--	--

【担当業務】

	氏名	学部・分掌	主な担当業務	準備物
本部長		校長	対策本部の総括 対策本部設置 意思決定 本部での指示伝達 《掌握》 災害情報 児童生徒状況 避難先 避難経路 救急搬送 火災状況 安否確認 近隣学校対応 保護者への対応 《指示》 今後の動向・対応を検討・協議	本部旗

網掛けの部分は、権限委譲

<中 学 部> 1 時刻() 確認者()
 2 時刻() 確認者()
 3 時刻() 確認者()
 4 時刻() 確認者()
 5 時刻() 確認者()

NO	クラス	児 童 氏 名	児 童 の 状 況					学級担任・担 当氏名	教 員 の 状 況					
			1	2	3	4	5		1	2	3	4	5	
1	1の1	△						△ △						
2		△												
3		△												
4		△												
5		△												
6	1の2	△						△						
7		△						△						
8	2の1	△						△ △ △ △						
9		△												
10		△												
11		△							△					
12		△												
13		△												
14	2の2	△						△						
15		△						△						
16	3の1	△						△ △ △ △						
17		△												
18		△												
19		△							△					
20		△												
21		△												
22	3の2	△						△						
23		△						△						
24		△						△						

24(男子16、女子8)

16(男4、女12)

保健室来室カード (二重線より上を書くこと。)

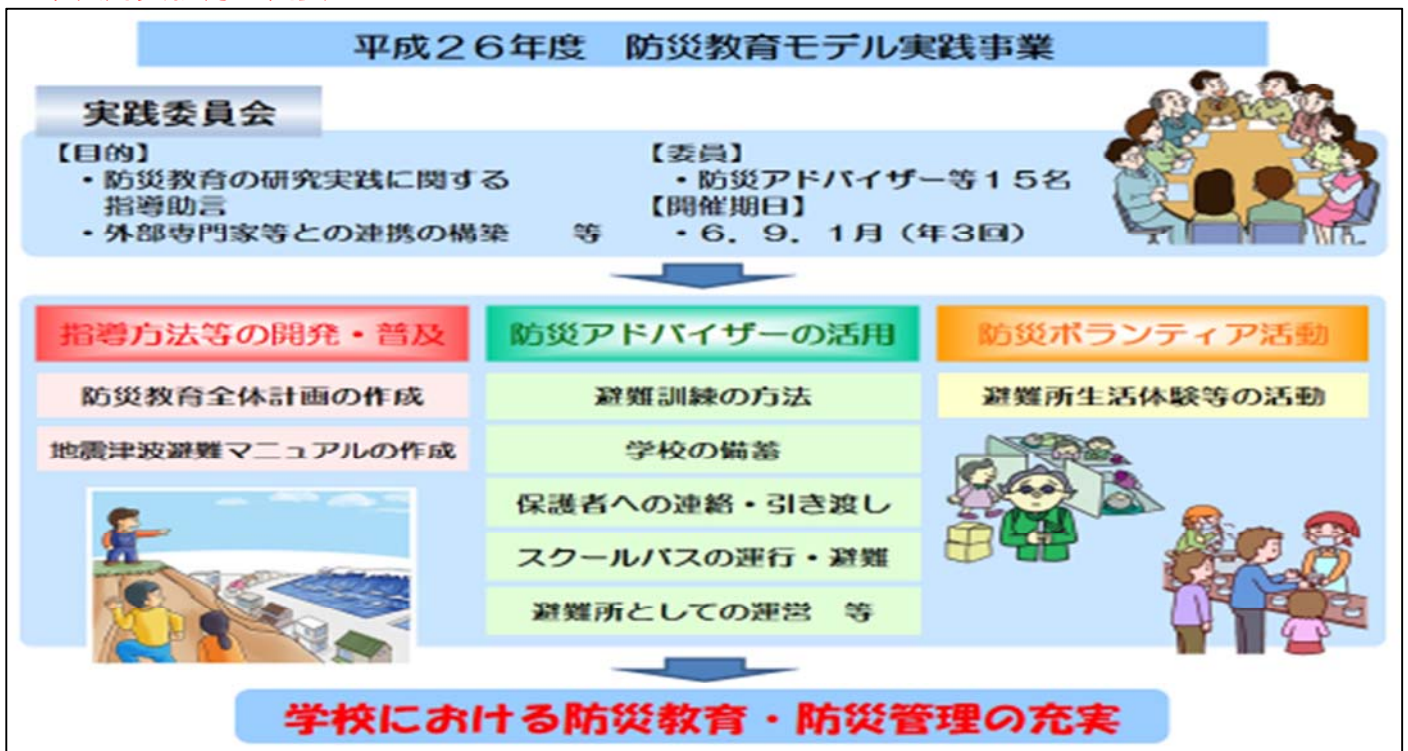
(小・中・高) 年 組		なまえ	
日付: 年 月 日 ()		天気:	初対応: 時 分
来室理由 外科 <ul style="list-style-type: none"> ・ すり傷 ・ 切り傷 ・ 打撲 ・ ねんざ ・ つき指 ・ やけど ・ 筋肉痛 ・ 骨折 ・ 関節痛 ・ その他 () 		内科 <ul style="list-style-type: none"> ・ 体温 () °C ・ かぜ ・ 頭痛 ・ 腹痛 ・ 下痢 ・ 貧血 ・ 吐き気 ・ 気分不良 ・ 生理痛 ・ その他 () 	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯痛 ・ 鼻出血 ・ 耳痛 ・ 眼痛 ・ いんとう痛 ・ 湿疹 ・ かぶれ ・ その他 ()
部位(外科) (○印を付ける)		原因(なぜ・いつから) 発生場所(外科)	
右  左		左  右	
処置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健室で休養 (: ~ :) ・ 洗浄 ・ 消毒 ・ 軟膏 () ・ 氷で冷やす ・ ばんそうこう ・ ガーゼ ・ 座薬 () ・ 内服 () ・ その他 () ・ 話をする ・ 担任に返す ・ 家庭に返す ・ 病院に行く 			
連絡(管理職) <ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡 ・ 不急 	連絡(担任) <ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡 ・ 不急 	連絡(家庭) <ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡 ・ 不急 	特記事項
経過と対応			



はじめに～

今年度より、本校では防災教育に取り組んでおります。その様子（職員研修や講習会）につきましては、これまで、ホームページにてお知らせしていましたが、その取り組みを少しでも多くの保護者の方に知らせてほしいという要望を受け、このたび、防災だよりを発行することとなりました。不定期ではありますが、防災に関わる取り組みをできるだけお知らせしたいと思います。

本校防災教育の概要について



☆ 防災教育モデル事業 第1回実践委員会 6/19 (木)

6月19日に第1回目の実践委員会が行われました。実践委員会は、本校の防災教育担当、PTA会長、中津市の防災関係者、関係福祉施設、地域の自治会長等14名で構成されており、年3回の開催が予定されています。今回は、本校が行う防災教育の概要や年間計画等を説明した後、施設見学、本校が抱える課題について討議を行いました。短い時間ではありましたが、それぞれの立場から意見の交換が行われました。地域の方も交えての防災教育に発展し、その取り組みを外部に発信していければと考えています。



概要説明



討議・意見交換

☆ 防災講習会（生徒向け）7/22、23日

○小学部防災講習会 7/22（火）

小学部は、まず小プレイルームで地震の映像を見てイメージをつかみ、地震発生時の初期行動を練習しました。



身を守るための基本的な行動としての①ドロップ(姿勢を低く)、②カバー(体・頭を守る)、③ホールドオン(揺れが収まるまでじっとする)の3つの動作を覚えるために、カメのポーズ(カメが甲羅に隠れる動き)で練習をしました。

その後、起震車へ移動して11名の児童が地震の体験をしました。多くの児童は震度2～4を体験しましたが、揺れをあまり感じなかったようで、ほとんどの児童が練習通りに身を守る初期行動(カメのポーズ)ができていました。震度7に挑戦した2名は揺れが激しく、自分だけでは初期行動ができませんでしたが、先生の補助で「カメのポーズ」ができていました。



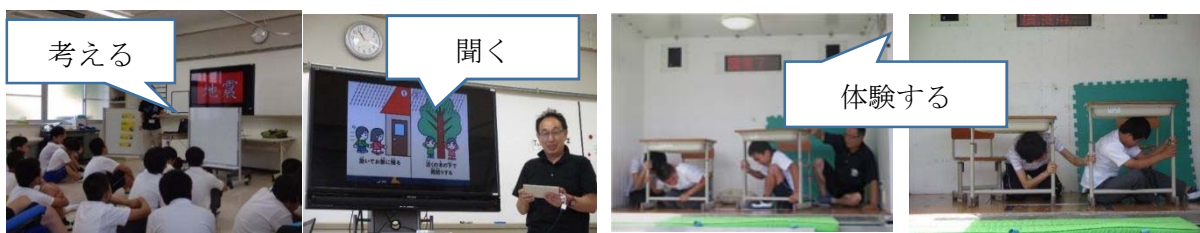
○中学部防災講習会 7/22（火）

「どうしたら自分の身を守れるか」というテーマで『地震』の際にどうしたらよいのかということを考えていきました。

避難訓練でのことを思い出し、活発な意見が出てきました。また、「なぜ?」「どこに?」という問いにも、「頭を守るからです!」「電気が落ちてくるから、ここは危ない!」など、具体的にたくさんの意見が出てきました。

起震車体験では、暑い中でしたが友だちが身を守る様子をよく見たり、自分の身をしっかりと守ったりと真剣に取り組む様子が見られました。机の下にかくれる際も、どんなふうにかくれたらいいのか、机のどの部分を持ったらいいのか等を自分たちで考えながら体験していました。

その後、防災アドバイザーの木ノ下勝矢さんのお話を聞きました。災害の際にどうしたらよいのかということクイズ形式でしてくださり、生徒もこれまで考えてきたことの確認をすることができました。『考える』『体験する・見る』『聞く』ことを通して、防災に対して関心をもつことができた機会となりました。



○高等部防災講習会 7/23（水）

高等部は、災害（地震や津波）が発生するとどういった被害がおこるのか学んだ後、起震車で自分の身の守り方について実践しました。中には『震度7』の揺れを体験した生徒もいましたが、机の下にすぐ隠れるなどして、落ち着いて行動することができていました。

講習会後半は、『廊下や階段』『体育館』『登下校中』各場所で地震が起きたら、どのような行動をして身を守ったらよいか、各学年でそれぞれ話し合いを行いました。最初は大人しかった生徒たちも、難しい課題だったにも関わらず、次第に活発に意見交換を行う様子が見られました。



平成26年度大分県防災教育推進委員

委員長	小林 祐司	大分大学工学部准教授
副委員長	平井 義人	県立芸術緑丘高等学校長
委員	立川 真彦	大分地方気象防災気象官
	木ノ下勝也	レスキューサポート九州代表理事
	村野 淳子	県社会福祉協議会専門員
	横松 寛二	県PTA連合会副会長
	門脇 義人	県小学校長会長（大分市松岡小学校長）
	軸丸 秀樹	県中学校長会県指研会長（大分市立植田南中学校長）
	宮瀬 雅士	県立学校長協会生徒指導研究委員長（県立宇佐産業科学高等学校長）
	雫石 弘文	県特別支援学校長会長（県立新生支援学校長）
	田中 浩志	中津市教育委員会学校教育課指導主事
	安東 憲雄	臼杵市教育委員会学校教育課指導主事
	清末 直樹	県立中津支援学校長（防災教育モデル校校長）
	朝生 能文	県立臼杵高等学校長（防災教育モデル校校長）
	狭間 卓也	県生活環境部防災対策室防災対策班主幹（総括）
	石松 久典	県生活環境部私学振興・青少年課私学振興班参事（総括）
	兼子 和志	県教育庁教育財務課施設企画班課長補佐（総括）
	姫野 悟	県教育庁義務教育課義務教育指導班課長補佐（総括）
	古庄 一夫	県教育庁特別支援教育課企画班主幹（総括）
	林 加代子	県教育庁高校教育課高校教育指導班参事（総括）
	園田 康夫	県教育庁社会教育課社会教育班参事（総括）
事務局	蓑田 智通	県教育庁体育保健課長
	阿部 辰也	県教育庁体育保健課安全対策・管理監
	石井知由美	県教育庁体育保健課学校保健・安全班指導主事兼主幹（総括）